

# 令和6年度各会計予算案の大綱



次に、令和6年度各会計予算案の大綱について、ご説明申し上げます。

令和6年度の予算編成に当たっては、滝川市総合計画に掲げられている「心が育ち 人を紡ぐ いつまでも住み続けたい “ちょうどいい田舎”」の実現に向けた施策の実施を基本とするとともに、財政基盤の安定性を確保するために定めた財政運営基本方針に基づいた予算案としました。

エネルギーをはじめとした物価高騰の影響が長引き、本市への影響も依然として大きいところではありますが、地域経済への波及効果の高い普通建設事業費の予算を大幅に増額したほか、長年の懸案であった滝川駅周辺地区の整備に向けた基本計画や、子育て支援施策を更に充実・強化するため「(仮称)滝川市子ども計画」を策定する予算を計上するなど、市民が安心していつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを目指した予算となるよう編成したものです。

この結果、

一般会計	211億 6,200万円
特別会計	97億 6,533万円
下水道事業会計支出	22億 3,814万円
病院事業会計支出	85億 2,376万円

となり、各会計の歳出総額は416億8,923万円で、令和5年度当初予算と比較して、2.2%の減、金額では9億2,701万円の減となりました。

次に、会計別の概要を申し上げます。

一般会計におきましては、予算総額を前年度当初予算に対し6億5,500万円減としました。地域経済の活性化を図るため、道路新設改良事業をはじめとする普通建設事業費を増としたものの、ふるさと納税関連経費を減としたことにより、

予算額 211億6,200万円で、前年度比3.0%の減となっています。

性質別にみますと、

人件費については、人事院勧告に伴う給与の増額改定などにより、

予算額 34億6,552万円で、前年度比6.9%の増

物件費は、ふるさと納税経費の減などにより、

予算額 27億9,086万円で、前年度比10.4%の減

扶助費は、生活保護費の減などにより、

予算額 36億6,909万円で、前年度比0.5%の減

建設事業費は、道路事業及び公園事業の事業費増などにより、

予算額 10億2,849万円で、前年度比56.2%の増

公債費は、計画的な借り入れの成果などにより、

予算額 14億1,858万円で、前年度比9.2%の減となっています。

次に、国民健康保険特別会計におきましては、保険給付費などの増により、

予算額 44億2,222万円で、前年度比0.1%の増

公営住宅事業特別会計におきましては、開西団地建替第1期工事費の増により、

予算額 8億3,872万円で、前年度比37.3%の増

介護保険特別会計におきましては、

保険事業勘定は、保険給付費などの減により、

予算額 36億9,338万円で、前年度比2.8%の減

介護サービス事業勘定は、西町デイサービスセンターの廃止に伴う減により、

予算額 1,657万円で、前年度比77.3%の減

介護保険特別会計総体では、

予算額 37億995万円で、前年度比4.2%の減

後期高齢者医療特別会計におきましては、後期高齢者医療広域連合納付金などの増により、

予算額 7億9,444万円で、前年度比10.2%の増

下水道事業会計におきましては、企業債償還額などの減により、

支出額 22億3,814万円で、前年度比1.8%の減

病院事業会計におきましては、建設改良費などの減により、

支出額 85億2,376万円で、前年度比4.2%の減となりました。

次に、普通建設事業費の全体予算について、会計毎にご説明申し上げます。

一般会計では、

道路新設改修事業費 5億7,040万円

こがね東公園ほか遊具改築工事 1億7,800万円

滝川東地区1号排水路改修工事 3,500万円

などを含め、総額で 10億2,849万円

公営住宅事業特別会計では、 4億5,154万円

下水道事業会計では、 2億7,159万円

全体で前年度比49.3%増の 17億5,162万円 を計上しました。

引き続き、総合計画の基本目標並びに施策に沿って主なものについて、ご説明申し上げます。

**はじめに、「安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち」についてです。**

**子どもの成長と子育て支援体制の充実については、**

滝川市において必要なこども施策について、子どもや若者、子育て世代の声も聞きつつ、検討会議を設置して協議を行い、令和7年度から新たなスタートを切るため、

(仮称) 滝川市こども計画策定事業費 330万円

ひとりでも多くの市民の妊娠・出産を支援し、少子化対策の推進を図るため、

不妊治療支援事業費 487万円

妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産できる環境を確保するため、

妊婦健康診査支援事業費 1,600万円

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境整備を図るため、

出産・子育て応援給付金事業費 1,913万円

うまれてくれてありがとう！健やか赤ちゃん支援事業費 954万円

産後健診費用の助成による経済的支援のほか、心身のケアや育児のサポートなどの産後ケアによるきめ細かい支援体制を整え、切れ目ない支援を行うため、

産後ケア・産婦健康診査事業費 154万円

国の少子化対策の強化により、令和6年12月の支給分から児童手当の所得制限撤廃、対象年齢の引き上げ、多子加算の拡充を行うため、

児童手当拡充事業費 4,974万円

児童及びその家庭の福祉の向上を図るため、

子育て短期支援事業費 15万円

子どもたちの健康と教育環境を守るため、

児童センター等空調設備設置工事費 1,712万円

子どもたちの健やかな成長と更なる健康の保持・増進を図るため、

子ども医療費助成事業費 1億8,578万円

令和5年度に引き続き、食材費上昇分を公費負担し、学校給食費の保護者負担額を据え置くため、

学校給食の食材費高騰対策事業費 1,007万円

子育て世帯の住宅新築を支援することで定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、

住宅新築・改修促進事業費 2,765万円

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、

住宅住み替え支援事業費 719万円

結婚から妊娠、出産、育児・子育てまで、環境の変化に応じた切れ目ない支援を推進するため、

結婚活動支援事業費 51万円 を計上しました。

## 学校教育の充実については、

子どもたちの健康と教育環境を守るため、

(令和5年度繰越事業) 小・中学校空調設備設置等工事費 6億131万円

明苑中学校の照明をLEDに更新し、生徒の学習環境の改善と脱炭素化に向けた取組みを推進するため、

(令和5年度繰越事業) 明苑中学校電灯設備改修工事費 3,480万円

滝川第一小学校の改築に向け、新しい学校に求められる機能・役割を整理し、今後の設計に反映するため、

新小学校基本構想策定事業費 611万円

学校・家庭両方の学習において児童生徒一人ひとりの理解度に応じた問題に取り組むため、

A I型ドリル教材導入事業費 882万円

スプリングフィールド市及びロングメドー町との更なる交流拡大を目指すため、

ジュニア大使訪問団派遣事業費 357万円

修学機会の拡大と滝川市内への就職を促進するため、

國學院大學北海道短期大学部連携事業補助金 320万円

國學院大學北海道短期大学部修学応援補助金 1,130万円 を計上しました。

### **生涯学習・文化芸術・スポーツ環境づくりについては、**

老朽化などにより滝の川市民プール「水夢」を休止することに伴い、民間施設を活用した代替機能の可能性を検証するため、

滝の川市民プール代替施設検証事業費 202万円

利用者の快適な環境の確保と収蔵品の適正管理のため、

美術自然史館空調改修工事費 1,968万円

美術自然史館の特別展を行うため、

特別展事業費 50万円 を計上しました。

## **次に、「健康で、優しく、安全に暮らせるまち」についてです。**

### **保健・医療環境の充実については、**

がんに関する正しい健康意識の普及啓発を図るとともに、検診の受診促進を図るため、

乳がん検診無料クーポン配布事業費 52万円

認知症予防を兼ねた脳ドック費用の一部を助成するため、

脳ドック費用助成事業費 294万円 を計上しました。

### **地域福祉・自立支援体制の充実については、**

地域おこし協力隊員の採用などにより生活支援コーディネーターを増員し、生活支援体制の一層の充実を図るため、

生活支援体制整備事業費 487万円

介護人材の育成と確保に向けた取組みを推進するため、

介護職員の資格取得費用支援事業費 88万円 を計上しました。

### **市民生活の安全確保については、**

大規模災害時に発生する廃棄物を迅速かつ適切に処理するための計画を策定するため、

災害廃棄物処理計画策定事業費 314万円

江部乙地区における火災発生時の初期消火活動の充実を図るため、

江竜タンク車更新事業費 9,517万円（滝川市予算 735万円）

消防体制の更なる充実を図るため、

資機材搬送車・小型動力ポンプ導入事業費 1,832万円（滝川市予算 222万円）

ヒグマ対策体制の強化を図るとともに、ハンターの担い手不足を解消するため、

ヒグマ対策事業費 151万円

町内会などが管理を行っている街路灯のLED灯への切り替えを促進するとともに、老朽化した自立柱を撤去するため、

街路灯設置費補助金 819万円 を計上しました。

#### **コミュニティ活動の支援については、**

江部乙地域におけるコミュニティ活動の拠点としての充実を図るため、

農村環境改善センター運営委員会補助金 20万円

多文化共生社会の理解促進活動や外国人在住者の生活支援を行うため、

外国青年招致事業費 1,445万円 を計上しました。

#### **環境への配慮については、**

森林の有する多面的機能が発揮できる森づくりを推進するため、

豊かな森づくり補助金 107万円 を計上しました。

### **次に、「元気で魅力ある産業と、人が集うまち」についてです。**

#### **農業の振興については、**

農地・水路・農道などの地域資源の適切な保全管理を行う地域組織の活動を支援するため、

多面的機能支払交付金 1億4,262万円

地域おこし協力隊員による農業の第三者経営継承を推進し、将来の担い手確保につなげるため、

新規就農支援対策事業費 1,810万円

農業生産基盤や基幹農業水利施設の整備のため、

道営土地改良事業負担金 600万円 を計上しました。

#### **力強い産業の創出については、**

地域おこし協力隊員が取り組む滝川クラフトビール醸造技術の習得やクラフトビールの普及拡大活動を支援し、クラフトビールの認知度向上とブランド化を図るため、

滝川クラフトビール普及拡大事業費 519万円 を計上しました。

#### **豊かな資源をいかした外客誘致・交流人口の拡大については、**

株式会社滝川振興公社を指定管理者として滝川ふれ愛の里を安定的に運営するため、

滝川ふれ愛の里管理運営事業費 6,031万円

地域おこし協力隊員を募集・採用し、将来のスカイスports振興を担う人材の育成を図るため、

スカイスports人材育成事業費 419万円

交流・関係人口の拡大や地域経済の活性化を目指すため、

グライダーを活用した交流・関係人口創出事業費 455万円

観光プロモーションの充実を図り、イベントなどを通じた交流人口の増加につなげるため、

観光情報PR事業費 324万円

市内の観光資源を活用したイベントなどの観光事業を推進し、観光客数の増加を図るため、

たきかわ観光協会補助金 1,045万円

地域おこし協力隊員を採用し、地域の優れた観光資源を生かした魅力的なイベントなどの企画・運営を担う人材の育成を図るとともに、隊員の新たな発想を生かしながら、交流人口の拡大や地域ブランド力の向上に取り組むため、

観光人材育成事業費 519万円 を計上しました。

## 次に、「都市と農村が調和し、便利で、快適なまち」についてです。

### コンパクトな都市形成については、

都市計画マスタープランに基づき、都市の生活利便性の向上を図るため、

都市計画（用途地域等）の見直し 310万円

社会情勢や将来都市構造の変化に対応した整備路線の見直しを行うため、

都市交通マスタープラン改定事業費 860万円

令和6年3月策定の「滝川駅周辺地区再生整備基本構想」に基づき、具体的な整備計画を策定するため、

駅周辺整備事業費 1,664万円 を計上しました。

### 地域公共交通の維持については、

現在の運行事業者が市内線の運行を令和6年度末で終了することから、新たな事業者による同路線の運行を確保するため、

市内線路線バス車両購入事業費 7,386万円 を計上しました。

### 公共施設・インフラの適正管理については、

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業を実施するため、

普通建設事業費 17億5,162万円

公営住宅をはじめとする公共施設の外壁などの点検のため、

外壁等調査用ドローン購入事業費 14万円（事業費総額 118万円）

生活道路における未改良路線などの舗装補修に集中的に取り組み、道路交通の安全確保に努めるため、

生活道路舗装補修事業費 3,640万円

近年相次ぐ異常気象による河川氾濫を未然に防ぐため、

緊急浚渫推進事業費 2,500万円

除排雪に必要な除雪トラックと小型ロータリ除雪車を購入するため、

除雪機械整備事業費 9,000万円

市管理の道路照明を水銀灯からLED灯へ更新するため、

道路照明LED化事業費 5,900万円 を計上しました。

### 住環境の整備については、

空家等対策計画の改定に向け、市内の空家等の状況を把握するため、

空家等実態調査事業費 960万円

開西団地第1期工事並びに第2期工事実施設計を行うとともに、既存公営住宅の改修工事を計画的に行うため、

公営住宅整備事業費 4億7,264万円

既存住宅ストックを有効活用し、子育て世帯の住環境整備を支援するため、

(再掲)住宅住み替え支援事業費 719万円 を計上しました。

## 次に、「効率的な行財政運営によるまちづくり」についてです。

### 財政健全化の推進については、

滝川市立病院経営強化プランに基づき市と市立病院が一体となって取組みを進めるため、

滝川市立病院経営強化プラン実施支援事業費 1,045万円 を計上しました。

### 自治体DXの推進については、

行政サービスの更なる向上と市役所における業務の効率化を図るため、

自治体DX推進事業費 2,593万円 を計上しました。

### 市史編さん事業については、

令和10年度発刊に向けて、市史の制作に着手するため、

市史編さん事業費 25万円 を計上しました。

### 普通財産建物点検等委託事業については、

老朽化した普通財産建物を安全に管理するため、

普通財産建物点検等委託事業費 711万円 を計上しました。

### 公共施設改修・解体事業については、

滝川市公共施設個別施設計画前期計画に基づき、持続可能な公共施設運営を行うため、

公共施設改修・解体事業費 1億8,013万円 を計上しました。

### 第三セクターの経営健全化については、

第三セクターの経営改善を促進するとともに、安定的な経営を支援するため、

滝川振興公社貸付金 6億2,500万円 を計上しました。

## 次に、これらに見合う令和6年度一般会計歳入の主なものについてです。

市税について、令和5年度の実績見込み及び令和6年度の地方財政計画を勘案し、固定資産税及び軽自動車税については対前年度当初予算比増額を、法人市民税、市たばこ税、都市計画税については減額を見込みました。また、個人市民税については定額減税が行われることから大幅に減額を見込みました。なお、定額減税による減収分については、国から地方特例交付金で全額補

填されます。

収納率については、現年度分98.9%、滞納繰越分6.8%、合わせて89.8%を確保する予算としたところ、市税全体では、

対前年1億4,954万円減の41億7,438万円

地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせて、

対前年1億6,464万円増の73億2,372万円

ふるさと納税による寄付金については、令和5年10月の制度改正の影響や令和5年度実績見込みを踏まえて、

対前年13億円減の5億円

その他の歳入としまして、

国庫支出金 32億 587万円

道支出金 13億2,399万円

市債 8億3,840万円 を計上しました。

基金繰入金については、対前年1億1,354万円増の3億7,705万円を計上しております。

以上、令和6年度の各会計予算案の大綱について、申し上げました。

厳しい財政運営の中にありますが、予算計上に当たっては、将来にわたり市民の皆様が安心して暮らせるまちの実現に向けた取組みに十分配慮したところです。

市民の皆様、市議会議員の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、慎重なるご審議と適切なるご決定をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。